

AI(人工知能)を活用した 物体認識・異常検知・自動計測技術

カメラの映像・画像をもとに、AIを用いて
物体認識や異常検知、自動計測を行う技術です。
人や車を認識して自動計測します。

特徴

1. 既存カメラの有効活用

・観測・計測の目的に応じて、既存のカメラ設備がそのまま利用できます。

2. 瞬時に物体を認識し、自動計測

・AIが映像や静止画像から、人、車(乗用車・トラック・バス等の車種別)、バイク、自転車等の物体を認識し、人数や台数を自動計測できます。

3. 計測結果をリアルタイムに可視化

・計測結果をリアルタイムに集計し、Webシステムで可視化することができます。

4. 映像を保存せず、計測結果のみの通信も可能

・プライバシー配慮や通信容量の削減のため、映像や画像をネットワークに送信せず、現場カメラ付近にシステム構築することができます。

5. インフラ DX の推進

・AIを用いて検知情報をデジタル化することで、要因分析や今後の予測など、インフラDXの推進に貢献することができます。



AIによる車や自転車の物体認識

AIによる物体検知のシステム構成例

システム構成は、様々な目的に応じて変更することができ、検出させたい物体を独自に学習させることも可能です。

<侵入禁止エリアの自動検知・アラート配信システムの場合>



夜間でも検知可能

夜間でも、人の目で認識できる物体は、AIでも検知することができます。



夜間における車や人の物体認識

業務実績

- 「AIを用いた河川堤防の異常検知システム構築」 国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所
- 「AIを用いた人・車等の自動検知」 独立行政法人 水資源機構
- 「AIを用いた海岸利用者の自動検知」 一般社団法人 日本マリーナ・ビーチ協会

お問い合わせ先

情報システム事業本部 情報システム事業部 防災情報システム部

TEL : 03-6328-5823 E-mail : idea-quay@ideacon.jp

